



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品を取付ける際、障子を取外すこととなります。障子は最大25kgとなりますので、重量に見合った人数で作業してください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 使用するねじは必ず締付けてください。障子の脱落、開閉不良などの原因になるおそれがあります。
- アーム・ガイドローラーを取付けた後、アーム・ガイドローラーにガタツキのないことを確認してください。ガタツキがあると部品の脱落のおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 取外した障子固定用のねじは再度使用しますので紛失しないようにしてください。
- 取付け後、必ず小開口状態、全開状態となることを開閉を繰り返して確認してください。
- ドリルにてねじの下穴加工をする際は下枠にキズを付けないよう注意してください。

■部品・ねじ一覧表

※下表の記号は本文と図中の記号と合わせています。間違いのないよう使用してください。

㊦	㊧	㊨	㊩	㊪	㊫
アーム(1個)	受け(1個)	ガイドローラー(1個) 470≦Wの場合使用	皿タッピンねじ(2本)	トラスタッピンねじ(4本)	操作説明ラベル(1枚)

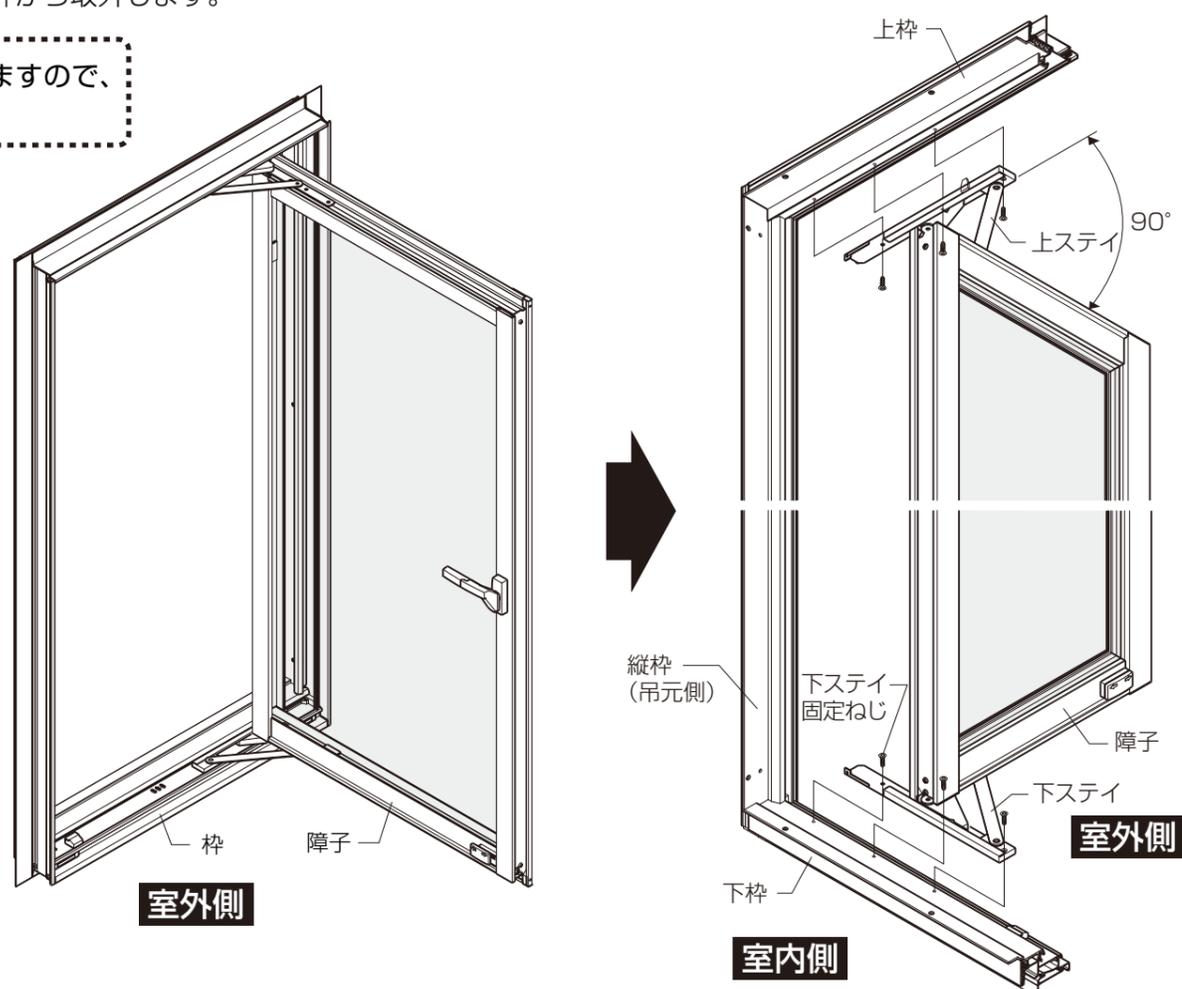
■取付け順序

1 障子の取外し

●障子を90°開きステイ固定ねじを外し、障子を枠から取外します。

お願い

※取外した障子固定用の“ねじ”は再度使用しますので、紛失しないようにしてください。



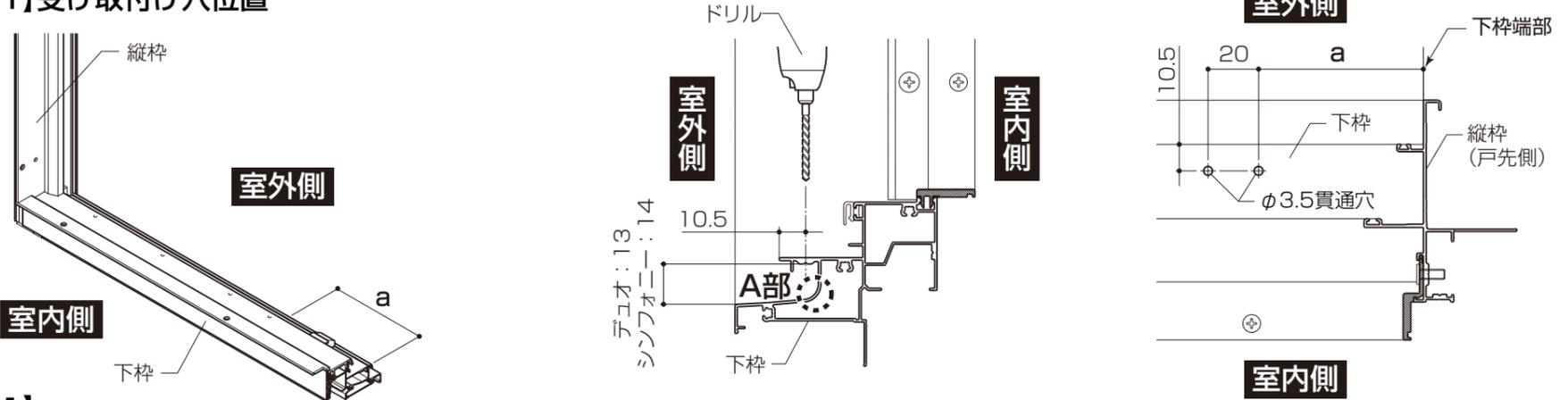
2 受けの取付け

- ①図1の位置で受け取付け穴位置をけがき、φ3.5のドリルで下穴を2カ所あけます。サイズにより位置が異なります。表1を参照してください。
 ※縦すべり出し窓が規格サイズのW036、W060のものについては取付け説明書末尾にある位置決め紙を切り取り使用してください。その他特注サイズの場合は、表1より、受け取付け穴位置を算出し下穴加工をしてください。

お願い

※ドリルにてねじの下穴加工をする際は下枠(A部)にキズを付けないよう注意してください。

【図1】受け取付け穴位置



【表1】

<規格品の場合>

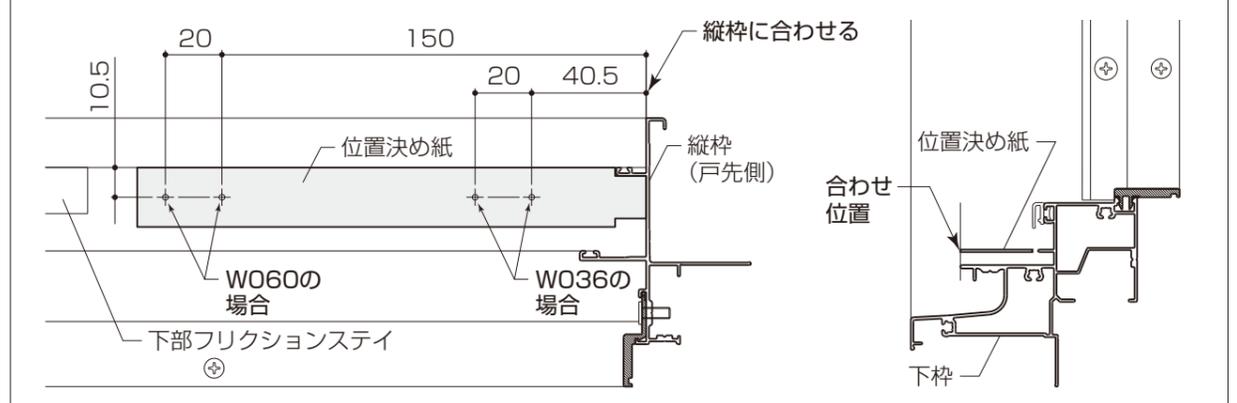
呼称	Wサイズ	a
036	405	40.5
060	640	150

<特注品の場合>

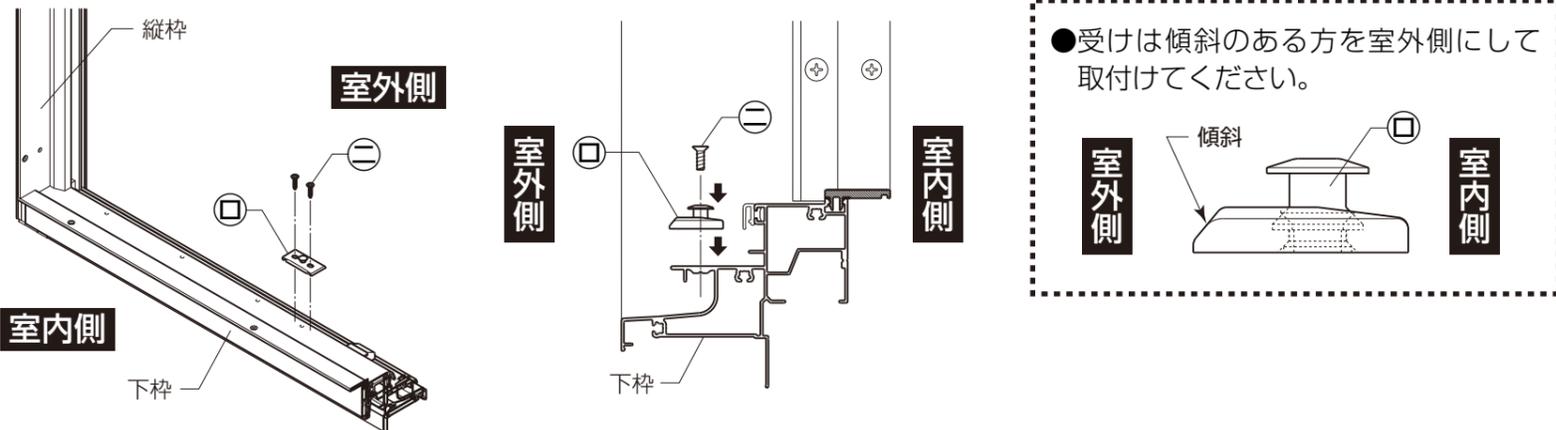
W範囲	a
405 ≤ W < 470	W - 364.5
470 ≤ W < 580	W - 429.5
580 ≤ W ≤ 650	150

※W < 405のサイズには取付けできません。

<位置決め紙の使用方法>



- ②下穴の位置に⊙受けを⊖皿タッピンねじで固定します。



3 アーム、ガイドローラーの取付け

- ※ガイドローラーはW470以上のときのみ取付けます。それより小さいサイズには取付けできません。
 ①図2の位置でアーム取付け穴位置をけがき、φ3.5のドリルで下穴を2カ所あけます。サイズにより位置が異なります。表2を参照ください。
 ②図2の位置でガイドローラー取付け穴位置をけがきφ3.5のドリルで下穴を2カ所あけます。(W < 470は不要)

【表2】

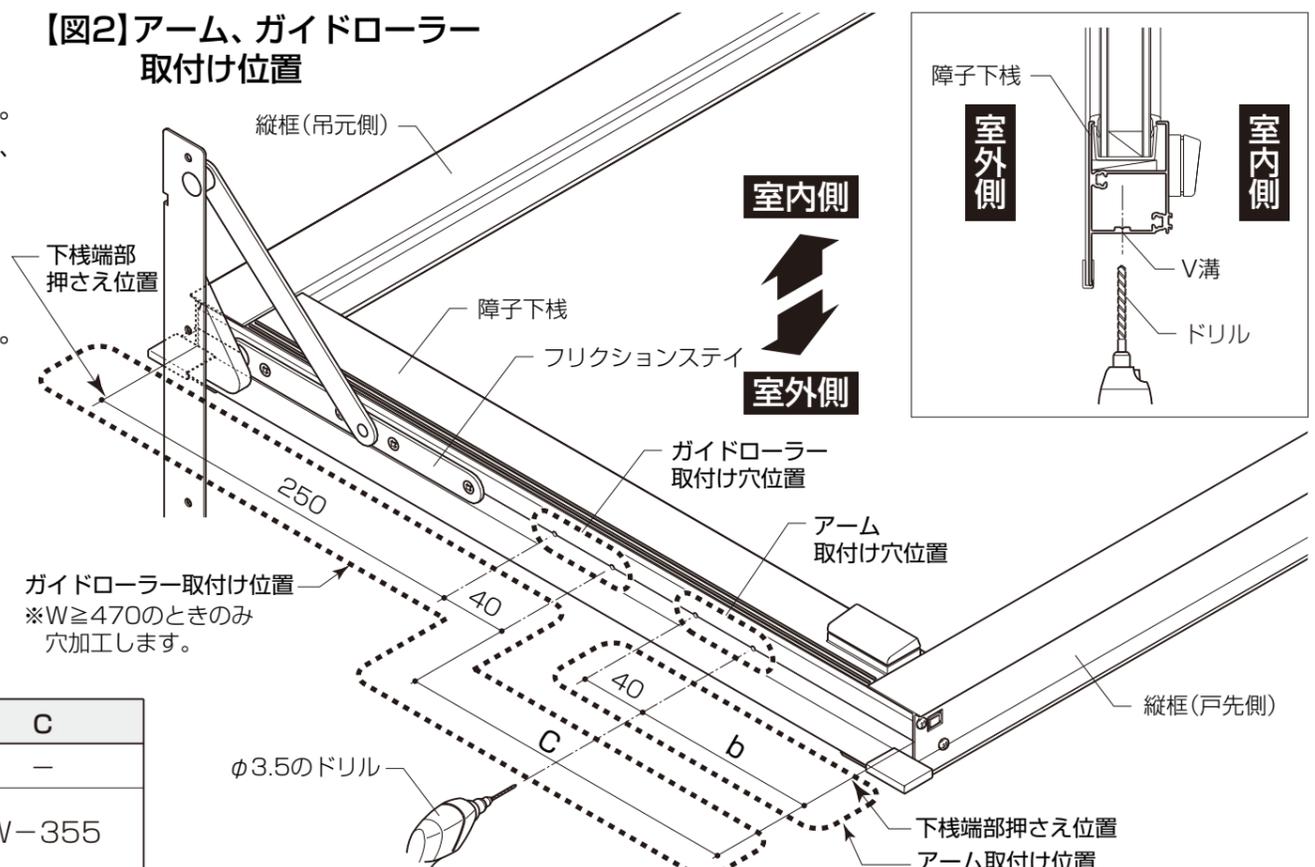
<規格品の場合>

呼称	Wサイズ	b	c
036	405	60	-
060	640	169.5	285

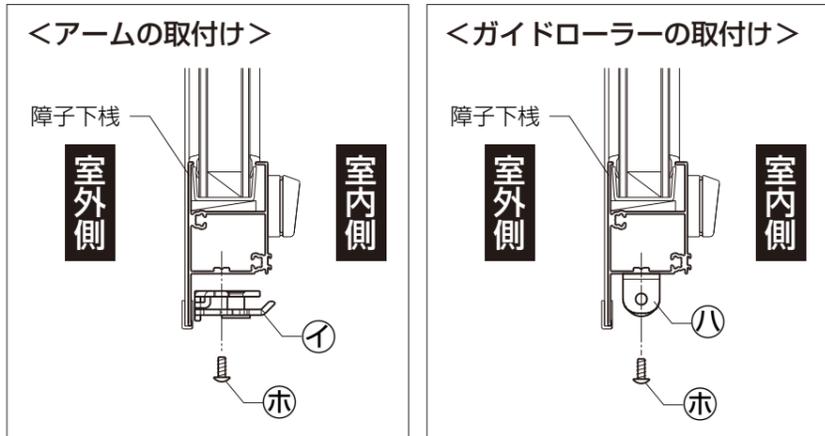
<特注品の場合>

W範囲	b	c
405 ≤ W < 470	W - 345	-
470 ≤ W < 580	W - 410	W - 355
580 ≤ W ≤ 650	169.5	

【図2】アーム、ガイドローラー取付け位置



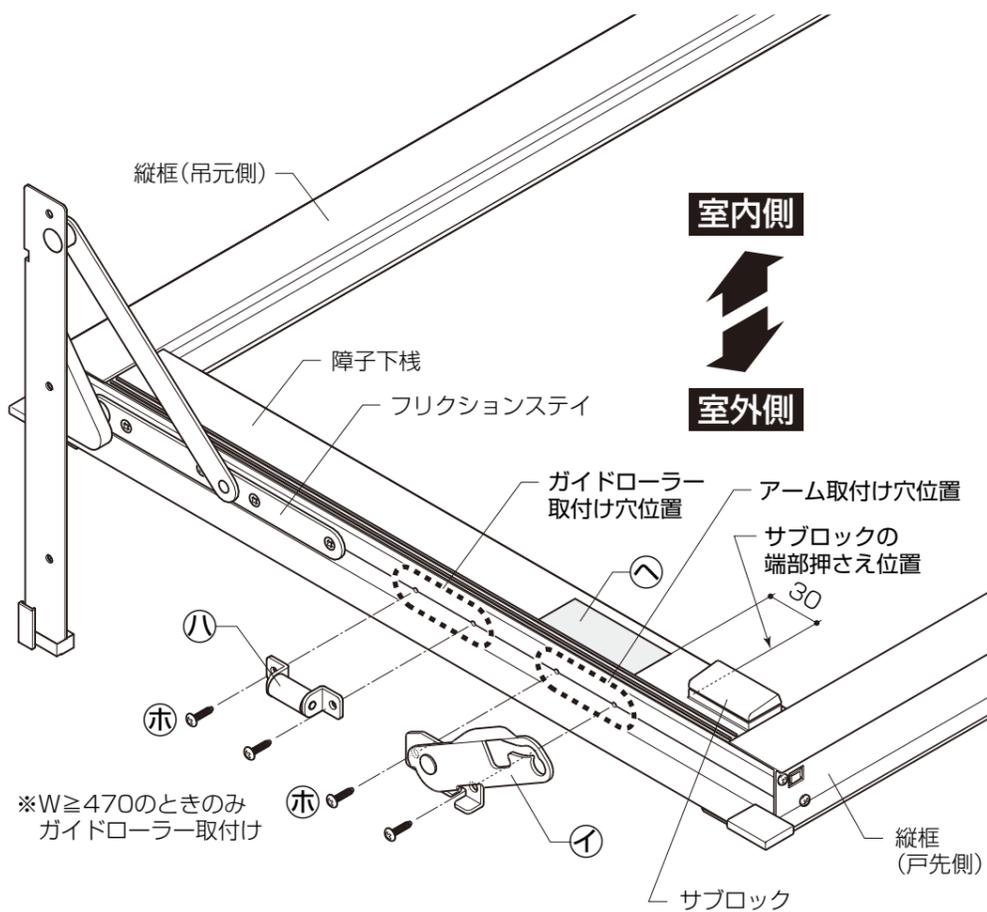
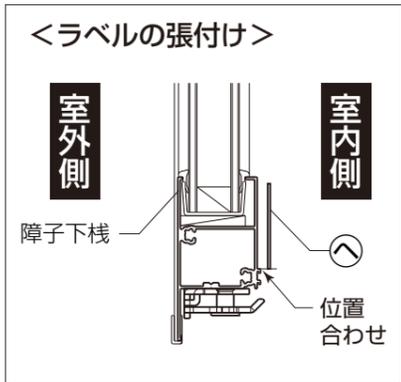
- ③ 下穴の位置に①アームを②トラスタッピンねじで取付けます。
- ④ ①ガイドローラーを②トラスタッピンねじで取付けます。(W<470は不要)



▲ 注意

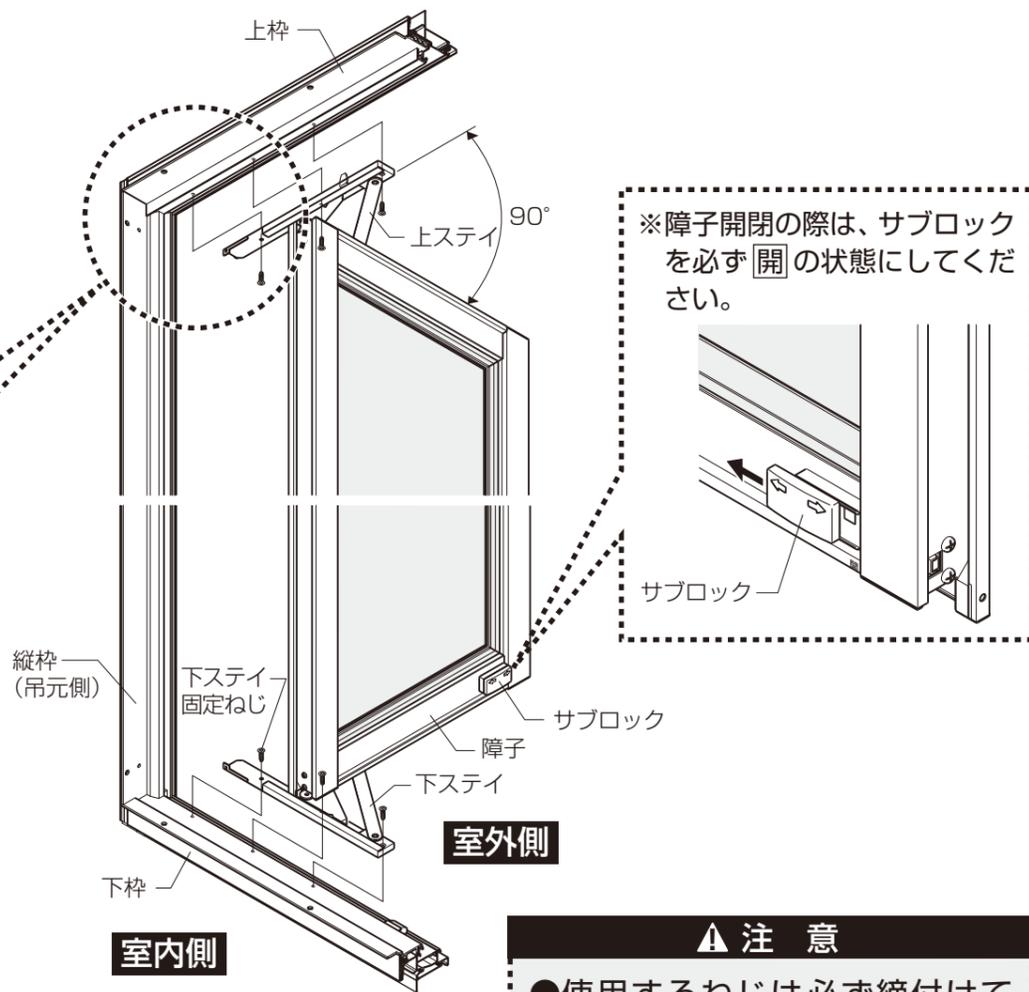
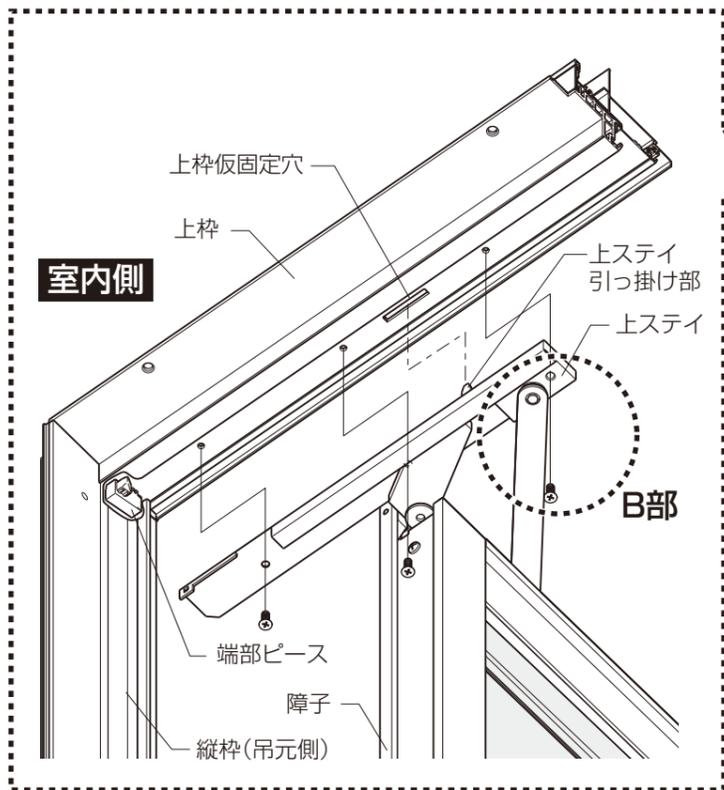
● アーム・ガイドローラーを取付けた後、アーム・ガイドローラーにガタツキのないことを確認してください。ガタツキがあると部品の脱落のおそれがあります。

- ⑤ ④操作説明ラベルを障子下棧の室内側に張付けます。



4 障子の取付け

- ①で取外した障子を再度取付けます。
- 障子に付いている上・下ステイを引出し、90°に広げます。
 - 上ステイの引っ掛け部を上枠固定穴に差込みます。
 - 下ステイを下枠にのせた後、上下枠(吊元側)の端部ピースに上下ステイを差込みます。
 - B部のねじを最初に取付けます。(障子が仮止めされます。)
 - 残ったねじをすべて固定します。

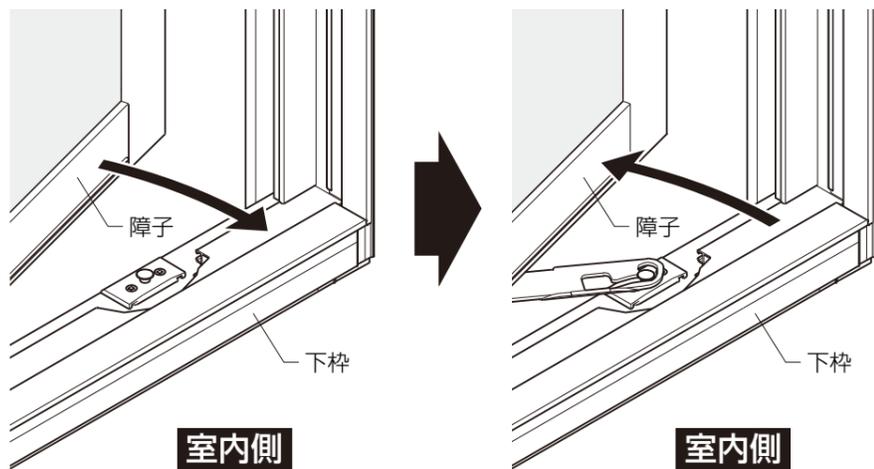


▲ 注意

● 使用するねじは必ず締付けてゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

5 障子の開閉確認

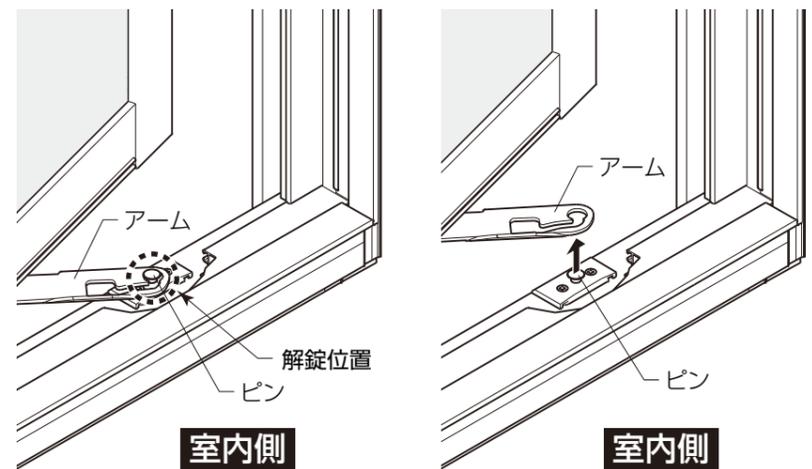
●障子を閉めると自動的に小開口状態になります。再度、障子をあけて、小開口状態になっているか確認してください。



●障子を閉める

●再度あけると小開口状態となる。

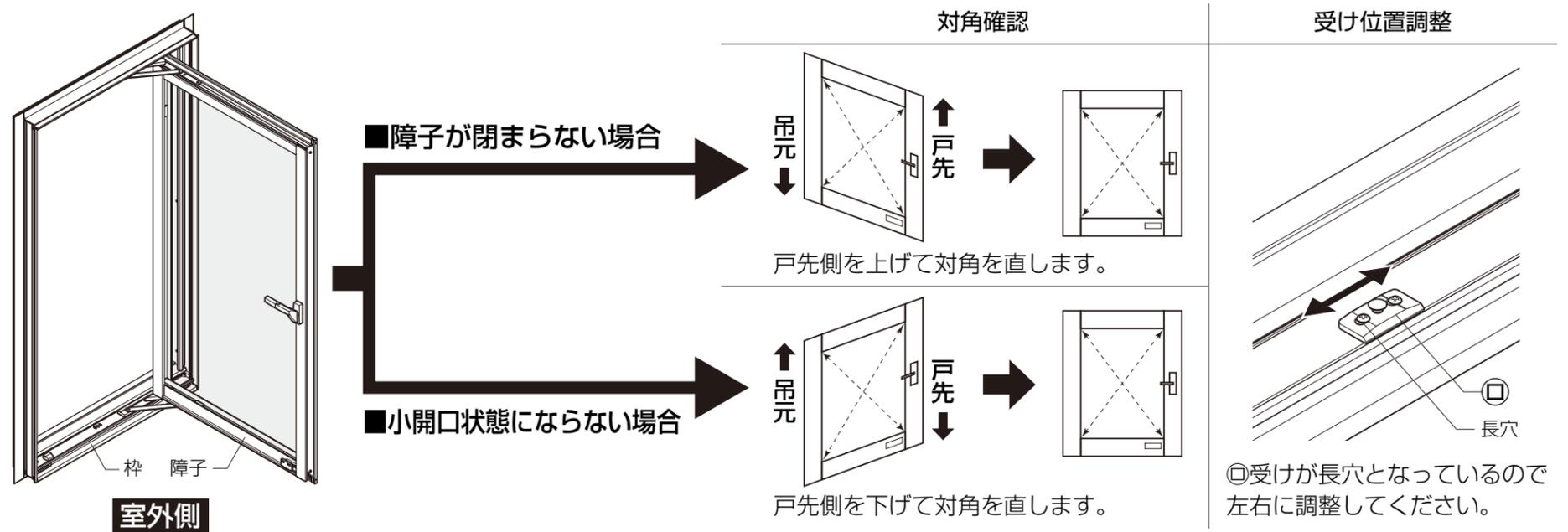
■全開にする方法



●アームを室内側に引寄せ解錠位置にてアームをピンから抜くと全開できるようになります。障子を閉めると再び小開口状態に戻ります。

●障子が閉まらない場合や小開口状態にならない場合は障子の対角を確認し建付け調整を行ってください。

※小開口状態となることを開閉、全開を繰り返す必ず確認してください。



■位置決め紙

※W036、W060のものについてはこの位置決め紙をご使用ください。

その他特注サイズの場合は、表1より受け取付け穴位置を算出し下穴加工をしてください。

